

『農業へのICT利用とデータ分析に関する調査研究』

調査研究の目的

気象情報や植物の生体情報、土壌状態などから収集した各種データと、農家で保有している栽培ノウハウを関連づけるためのデータ分析技術の調査を通じて、栽培ノウハウ数値化の可能性を探る。

調査研究の内容

研究会を中心に以下を実施することで、産学官の連携を進め、具体的な研究テーマを提案する。

- 農業データの収集技術、分析技術に関する調査
- 農業データ収集に関する実証試験
- セミナー開催による関連情報の提供
- 共同研究のための連携共同体の構築

関連する企業(業種)、大学(研究分野)

企業：製造業、ソフトウェア産業
大学：情報工学、データ分析工学

調査研究の結果、提案したい研究テーマ(例)

- ・ 農業分野におけるICT技術有効利用のためのデータ分析技術の開発
- ・ 農業現場のニーズにマッチした環境・生育情報センシングシステムの開発

H27~29 工技総研
センシング機器

計測

大学等 H30

データ分析

DB構築
AI分析など

ノウハウ込みシステムの開発

製造業、ソフトウェア産業



競争的資金提案

農総研、農家

- ・ 現場ニーズへの対応
- ・ 農家ノウハウの抽出
- ・ 篤農家への情報提供

実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・ ノウハウを備えた栽培支援システム
- ・ 農業データの分析技術
- ・ 農業データの有効なセンシング技術

研究会名：《農業へのICT活用データ分析研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 下越技術支援センター 大川原 (電話:025-244-9168)